

「発言力」と「行動力」

【いいじま弘之 4年間の活動報告】

地域社会、福祉、経済対策… 活力あるまちづくりを全力で!



子供からお年寄りまで

暮らしに希望を!

- 保育所整備、分園等による待機児童の解消
- 学童保育所に対する補助の拡充
- 児童会館のトルエン問題における安全対策
- 障がい者交通費助成制度「福祉乗車証」の存続を要望
- 特別養護老人ホーム、介護老人福祉施設、グループホーム等の整備



星澤幸子先生を講師に招き、地元中学校にて食育講習会を開催。



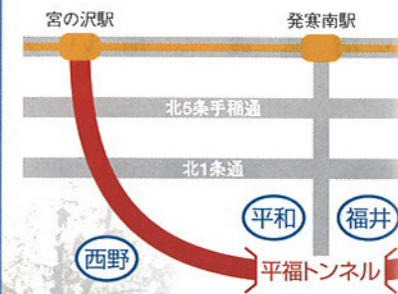
未来へ続くまちづくりのために

環境に夢を!

- 「住宅エコリフォーム条例」の成立
- 焼却灰リサイクルの積極的な調査・研究を提案
- 家庭ゴミの戸別収集の実施
- 「雪冷熱エネルギーの利活用」を提言
- 太陽光発電や省エネ機器導入の補助・融資枠拡大

トピックス③

定例会市議会代表質問の中で提言してきた西野・平和・福井地区の道路整備については、手稲左股通りの未整備部分の拡幅工事が平成23年6月着工の運びとなり、交通渋滞の緩和や地下鉄発寒南駅へのアクセス向上への道が拓かれました。今後は地下鉄宮の沢駅へ続く西野通り(通称広島通り)の拡幅工事推進を働きかけ、隣接する中央区、手稲区へのアクセス向上に取り組んでいきます。



トピックス④

札幌市が貸与している集会施設について、市の補助体制や支援を求めてきました。このうち、西区西町の「西町会館」は現在、憩いの家として活用され、地域の災害時避難場所にも指定されていますが、築42年と老朽化が進み、今後地域が有償譲渡を受けても改修や建て替えの負担がかさむことから、市の支援体制の見直しを求めています。



魅力ある札幌市のために

経済に活力を!

- 交通インフラの整備問題 (丘珠空港の活性化、石狩湾新港との連携強化)
- 緊急経済対策・雇用対策について
- 公共事業の品質確保について
- 観光施策について情報提供等、ホスピタリティ向上を提言
- 商店街の活性化について
- 北海道新幹線の札幌延伸について
- 道路整備や除雪の一元的発注体制の整備



トピックス⑤

地元中小企業の入札制度について、最低制限価格の大幅な引き上げを提案し、品質の確保と公共事業の発注量減少に伴う企業の倒産・廃業への対応策を訴えました。これにより、平成21年6月より、若干の価格引き上げとなり、平成22年2月には更なる引き上げが実現しました。札幌市の景気対策には継続的に取り組んでいます。



いいじま弘之の
活動指針

「札幌・西区に 夢と希望と活力を!」

皆様の声をお聞かせください

トピックス①

札幌市宮の沢児童会館の改修工事で、基準値を超える化学物質(トルエン)が検出された問題を受け、児童会館における子供達の健康、安全対策を提言。児童会館を担当している市子ども未来局に建築職を配置し、専門的なチェック体制を敷くことを求め、決定しました。引き続き、子供達が安心して生活できる環境づくりに取り組んでいます。



トピックス②

保育所の待機児童問題について、「分園」の可能性や、フランスの保育ママを参考とした地域密着型一時預かり保育の実現を提言。分園については平成22年度から実施。子育て経験のある市民が子どもを自宅で預かる「保育ママ」制度については、平成23年2月の試行開始が実現しました。今後も待機児童の解消に向け、さらなる充実を目指しています。

暮らしや市政に関する

皆様の声をお聞かせください

お気軽にご相談
お立ち寄りください。

いいじま 弘之
政務調査室

〒063-0062
札幌市西区西町南7丁目1-32 小松第二ビル1F
TEL. (011)663-3322

夢と活力と希望あふれる地域のため、 札幌市のために力を尽くします。

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃より温かいご支援、ご指導を賜り、心より御礼申し上げます。

平成19年5月の初当選以来、議員活動も4年を数え、札幌市が抱える数多くの問題について、市民の皆様の目線に立って取り組んでまいりました。その間、ごみ有料化問題やバス路線の維持、子育て支援策、福祉対策など数々の施策に貢献できたことを大変喜ばしく思っております。

しかしながら、市民の皆様におかれましては今もなお、不安定で不透明な生活を送られていることと存じます。子供達もお年寄りも中小企業の経営者も、雇用不安を抱える方もすべての皆様が将来に夢を描ける活力あるまちづくりを進めることが、私たち議員の使命と受け止め、初心を忘れず、二つひとつの課題に真剣に取り組み所存です。

市民の皆様、西区地域の皆様の声を市政に届け、よりよい札幌のまちづくりに向けて、今後とも情熱と信念を

持つて取り組んでまいりますので、引き続きご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

札幌市議会議員

いいじま弘之



毎朝街頭にて、市政報告を行う
いいじま議員



シンボル
マークについて

それぞれを「高齢者・子ども・現役世代」をイメージし、ともに支えあう、あたたかいまちづくりを、との願いを込めてデザインしました。



都市問題について、若手国会議員との勉強会を開催。
全国政令指定都市の「若手議員の会」札幌代表として
小泉進次郎衆議院議員と。



出資団体改革調査特別委員会にて
他都市の取り組みについて質問